



札幌市 冬のみちづくりプラン 2018

2018年度～2027年度



2018年12月
札幌市

はじめに

今から 150 年ほど前、札幌に開拓史が設置されてから先人達は「雪」を克服するため、知恵や工夫、努力によって様々な困難を乗り越えながら歴史を重ねてまいりました。

こうして、毎年たくさんの「雪」が降る街「さっぽろ」は、世界にも類を見ない多雪な大都市として、人口 190 万人を超えるまでに成長してきました。

しかしながら、現在の札幌は、少子高齢化の更なる進行や経済活動を支える生産年齢人口の減少など、取り巻く社会環境は大きく変化しており、雪対策においてもこれらを背景として、除雪従事者の不足や高齢化など、様々な課題を抱えております。

このような厳しい社会環境のなか、雪対策を推進していくための基本的な指針として「札幌市冬のみちづくりプラン 2018」を策定いたしました。

このプランでは、市民の皆様が将来にわたり安心・安全に冬を過ごせることを目指しており、ICT などの先進技術を活用した取組や将来の体制に応じた作業上の工夫などにより、安定的に除排雪体制を維持していきたいと考えております。

社会環境が大きく変化するなかであっても、毎年、冬が訪れ「さっぽろ」の街にたくさんの雪が降ることに変わりはありません。このような街で、多くの市民、除雪事業者、行政が理解と協力し合いながら、このプランに掲げた様々な取組を進めていくことで、豊かな冬の暮らしが実現できるものと信じております。

最後にプランの策定にあたり、ご尽力を賜りました札幌市次期冬のみちづくりプラン検討委員会の各委員をはじめ、貴重なご意見やご提案をいただきました市民の皆様にご心からお礼申し上げます。

2018 年 12 月



札幌市長 秋元克広

目次

第1章	はじめに	1
	第1節 計画策定の背景	2
	第2節 計画の位置付け及び計画期間	4
	第3節 市民参加による計画策定	5
	(1) 市民アンケート調査の実施	5
	(2) 札幌市冬のみちづくりプランの検証	6
	(3) 札幌市次期冬のみちづくりプラン検討委員会による検討	9
	(4) パブリックコメントの実施	10
第2章	札幌市を取り巻く社会環境の変化	11
	第1節 迫る人口減少・超高齢社会の進行	12
	(1) 総人口・生産年齢人口の減少	12
	(2) 老年人口・高齢単身世帯数の増加	13
	第2節 建設業の動向	14
	(1) 建設技能労働者数の減少	14
	(2) 有効求人倍率の上昇	15
	(3) 就業者の高齢化の進行	16
	(4) 年間総労働時間・出勤日数の改善が進まず停滞	17
	第3節 町内会・自治会の動向	18
	第4節 財政状況と今後の見通し	19
第3章	雪対策の現状と課題	21
	第1節 市民ニーズに対応した除排雪	22
	(1) 市民ニーズや超高齢社会などに応じた冬期道路交通の確保	22
	(2) パートナーシップ排雪制度の利用に係る町内会の負担増	24
	(3) 記録的な気象の発生	25
	第2節 危ぶまれる除排雪体制	26
	(1) 除雪従事者の不足・高齢化の進行	26
	(2) 除雪オペレーターの厳しい労働環境	29
	(3) 除雪機械の老朽化の進行	30
	(4) 雪堆積場の郊外化の進行	31
	第3節 増大する除雪予算	32
	(1) 労務単価や機械損料の高騰	32
	(2) 除雪予算の急激な増加	33
	第4節 市民との協働による雪対策	34
	(1) 高齢化の進行に伴う間口の雪処理への負担感の増加	34
	(2) ボランティアの支援を希望する市民の増加	35
	第5節 雪対策に対する市民意識	36
	一部では冬のルールが守られていない	36



第4章	雪対策の方向性	37
第1節	目指すべき将来と取組の視点	38
第2節	計画の体系	40
第3節	取組の進め方	42
	(1)社会環境の変化を捉えた対応	42
	(2)実行計画(アクションプログラム)の策定	42
	(3)雪対策におけるSDGsの推進	43


第5章	重点施策の具体的な展開	45
視点1	安心・安全な冬期道路交通の確保	46
	(1)効果的な除排雪の推進	46
	①幹線道路の除排雪	46
	②生活道路の除排雪	50
	③通学路の安全確保	53
	④歩道の除雪	54
	(2)凍結路面对策の推進	55
	①道路種別に応じた路面管理	55
	②歩道の歩行環境の改善	56
	③ロードヒーティングによる路面管理	56
	(3)大雪に備えた体制の確保	57
	①「大雪時の対応指針」を基本とした体制の確保	57
	②大雪に備えた情報発信	57
視点2	除排雪作業の効率化・省力化	58
	(1)作業の効率化・省力化による生産性の向上	58
	①作業の効率化・省力化	58
	②メリハリのある幹線道路の管理	59
	(2)雪対策施設の安定的・効率的な運用	59
	①雪堆積場	59
	②雪処理施設	60
	(3)地域内雪処理の推進	62
	①民有地の活用	62
	②公共用地の活用	63
視点3	除排雪体制の維持・安定化	64
	(1)経営の安定化につながる取組の推進	64
	①道路維持除雪業務の継続	64
	②除排雪作業に必要な人材の確保	65
	③除排雪作業に必要な機材の確保	66

(2) 除雪従事者の定着・育成支援	67
①労働環境の改善	67
②育成支援の充実	69
視点 4: 雪対策における市民力の結集	70
(1) 市民と行政との協働の推進	70
市民と行政の役割	70
(2) 除雪ボランティア活動の取組強化	72
①除雪ボランティア活動の推進	72
②担い手確保に向けた情報発信	73
(3) 歩く人に優しい冬のみちづくり	74
①砂まき活動の推進	74
②冬期の安心・安全への意識向上	75
視点 5: 雪対策に関する広報の充実	76
(1) 冬の暮らしに関する広報	76
①冬のルール・マナー	76
②冬の暮らしに関する教育の推進	77
(2) 多様な手法を活用した効果的な広報・啓発	78
①情報発信型の広報	78
②参加型の広報	79
③行動型の啓発	80
計画のポイント	81

資料編

資料編	資-1
1. 雪対策の指標	資-2
1-1 累計降雪量と最深積雪	資-2
1-2 各年の月ごとの累計降雪量	資-2
1-3 日降雪量 10cm 以上及び 20cm 以上の発生日数	資-3
1-4 道路管理延長と除雪延長	資-3
2. 市民意識調査の結果(札幌市の施策・事業について)	資-4
2-1 よくやっていると思うもの	資-4
2-2 力を入れてほしいと思うもの	資-4
3. 札幌市次期冬のみちづくりプラン検討委員会	資-5
3-1 札幌市次期冬のみちづくりプラン検討委員会 委員名簿	資-5
3-2 検討委員会・部会の開催経緯	資-6
3-3 提言書	資-7
4. パブリックコメントの実施	資-8
5. 通学路の定義や基準	資-10
6. 生活道路の排雪支援制度	資-11





7. 道路種別ごとの路面管理基準と路面水準.....	資-12
8. マルチゾーン除雪.....	資-14
9. 冬の暮らしに関係する根拠法令・条例.....	資-15